

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第125号

平成25年(2013)8月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎

小山 3-22-3 (〒142-0062)

tel 3786-2000

fax 3786-5385

花めぐり

ノウゼンカズラ

小山2丁目の小野さんは、自宅前に沢山のお花を咲かせ、道行く人に季節の移ろいを楽しませてくれます。その場所は、富士見通りと不動前緑道の交差する一つ手前を右に曲がり5軒目にあります。

初夏からは、艶やかなノウゼンカズラがたわわに咲き乱れます。群馬の実家から現在のところへ植え替えて55年。枝にラッパ型の花をたくさん咲かせ、花色は濃いオレンジ色で非常に目立つ色彩です。一つひとつの花は短命のようですが、散ったあとも次々と新しい花が咲いていきます。

今年は6月中旬に咲き始めましたが、例年、戸越八幡の例大祭が行われる9月中頃まで楽しむことができます。



花言葉は、「栄光」「名声」「名誉」「光栄」「華のある人生」「豊富な愛情」「名誉な女性」「愛らしい」「女性らしい」などと言われています。

(広報委員 相場 武)

午後1時に開会式がスタート。荏原第一連合町会三瓶会長、濱野区長の挨拶では、再びこの場所で、区民まつりが行なえることへの喜びを述べられました。また、管内14町会長、スクエア荏原副館長、地域活動課長らが列席しました。



荏原第一地区区民まつりが7月27日(土)、スクエア荏原(荏原平塚総合区民会館)で開催されました。例年、管内の小学校を順番に会場として

恒例の区民まつり 盛大に開催 多彩な催し物でスクエア荏原に熱気

会場の広場では、当番町会である荏原2丁目、荏原3丁目、荏原4丁目、中原共和の各町会や、荏原第一・第六中学校の生徒、PTAによる模擬店が並び、焼きそばやたこ焼き、きゅうりの一本漬けなど美味しい匂いに誘われてどのお店も行列が出来ていました。



また、館内のイベントホールでは地区委員主催「子どもまつり2013」を開催。宝つり、射的などのゲームが行なわれる中、風船を



町会紹介

中原共和町会

「町会の法人格」

中原共和町会には、町会所有の道路があります。これは、昭和32年頃、大手の不動産会社が我が町会を宅地開発した際に造成された道路を、無償で譲渡されたものです。

当時、町会には法人格がなかったため、種々の条件をつけた上で、当時の町会長個人名にて登記されました。その後、昭和45年に次の町会長に名義が書き換えられ、そのまま現在に至っております。

その後、法律の改正により条件が整って、優良な町会で所有する事を条件に、品川区長から認可を頂きました。近く法人格を得た時に、中原共和町会として登記する予定です。

その後の計画としては、権利者である前町会長(故人)の遺族の方々をお伺いして、名義変更のご協力をお願いし、中原共和町会所有の道路となり、以降は名義変更等の手続きが不要となります。もう少しです。町会長以下役員一同頑張ります。

(中原共和町会長 川合 博司)



平塚2丁目4・7番地周辺

「避暑シェルター」で 猛暑を乗り切ろう!

連日、猛暑の影響で、熱中症となり、体調を崩す方が増えています。熱中症は、頭痛・めまい・吐き気・意識障害・けいれんなどを引き起こし、死にいた

自由に形づくるバルーンアートで作った、カラフルな風船を持った子供たちが行き交い、会場内はとても華やかな雰囲気になっていました。

午後6時から盆踊りがスタート。お馴染みの品川音頭、東京音頭などをはじめ、TOKYOスカイツリー音頭が新たに加わって一段と賑わいました。すずめ太鼓の皆さんの見事な太鼓の音が鳴り響く中、大人も子供も一緒に踊っていました。



区では、7月から今夏の熱中症対策として、地域センターや文化センター、児童センター、保健センターなど区内62カ所の施設を、「避暑シェルター」として提供しています。

避暑シェルターとなる施設は、左の写真「熱中症を予防して元気な夏を!避暑シェルターで涼しさひととき」と書かれた白いのぼり旗が目印です。



◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。

次号『まちかど』は、9月20日(金)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。 <http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を使用しています